



新年を迎え、会員皆様の躍進の年でありますようご期待申し上げます。

確定申告に関するお知らせ

平成26年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告 2月16日（月）～3月16日（月）

商工会へ決算事務代行を委託されている事業所の皆様、事務委託を希望される事業所の方につきましては、棚卸や帳簿の整理等の決算の準備をお願いします。

*計画的に決算事務を進めさせていただくため、**2月中を目途**に順次実施しますので、ご協力方お願いいたします。

checkポイント！

- ▶確定申告作成に当っては、復興特別所得税の記載漏れにご注意下さい。
- ▶消費税の税率は、平成26年4月1日から8%。
*旧税率5%と新税率8%を区分した帳簿等に基づく作成が必要となります。

日本政策金融公庫国民生活事業の貸付利率 1月15日改定
普通貸付基準利率 **1.30～2.60%** (改定前1.30～2.70)

＜注意喚起の情報＞

小規模企業者等設備貸与支援事業の廃止を受けた勧誘行為

標題の設備貸付事業について、『株式会社 商工中央ファイナンス』なる企業が、**現行制度廃止後の受け皿会社と偽り勧誘行為**を行っているとの情報提供がありましたのでご注意願います!!

*新たな設備貸与制度については、中小企業庁にて創設される予定です。

商工会役員新年顔合わせ会を開催

1月19日（月）に「ご馳走家ゆたか」にて行いました。

ご来賓として、池田町久野副町長、田井町議会議長、日本政策金融公庫岸野融資課長、北洋銀行上野支店長、池田町産業振興課職員5名の方を迎え、総勢26名が出席されました。

挨拶の中でも地方創生（まち、ひと、しごと）に関する話もあり、地域づくりに向けた出発点となる懇談をしていただけたと思います。

小規模事業者の持続化支援に関する情報

*26年度補正予算:252億円

中小企業庁での「持続化補助金」の情報が、少し明らかになりましたのでお知らせいたします。具体的な情報は2月以降と、小規模企業振興課担当者によるコメントです。

- ①小規模事業者が商工会・商工会議所と一体となって販路開拓に取り組む費用（チラシ作製費用や商談会参加のための運賃など）の2/3を補助します。 （補助上限額:50万円）
- ②次の取組み A.複数の事業者が共同で行う取組や、B.雇用対策・買い物弱者対策への取組を行う事業者に対しては、重点的に支援（補助上限のアップ）します。 （補助上限額:A.500万円 B.100万円）

*現段階での情報で、**新たな事項は、青文字**で表示しております。

◆◆◆商店街活動事例のご紹介コーナー◆◆◆

■東京都江戸川区にある「平井親和会商店街振興組合」の取組み

同商店街の6年前にスタートさせた“逸品フェア”は、『消費者調査で、決まったお店以外に足を運んでいないことへの危機感』を抱いたことがきっかけ。また、チェーン店が増え、廃業や店主の高齢化、売上の減少など様々な問題が生じているなか、「お店の奥まで入って欲しい」という思いがあったからです。



①スタート地点

同志が集まり、逸品を通じて、お店の専門性や魅力を知っていただき、商店街をアピールしよう取組みを開始。逸品研究会として、会議を毎月開催し1年がかりで逸品を探したり、開発したりしました。

*静岡県呉服町名店街にて視察・研究し、逸品研究会の組織を立ち上げ。

②取組み成果が徐々に生まれる。

(1) お店同士が、お互いの商売について、忌憚ない意見交換ができるようになり「仲間意識が生まれた」。

(2) 最も力を入れたのが、フェア期間中の各店での「店頭演出」。

*演出のレベルに統一感をもたせるため、ブラックボードと専用の陳列テープ、のぼり、ポスターを用意し正しく使用するために、図解入りのマニュアルを配布。

(3) 日常の商売でも、各店が『店頭演出を意識する』ようになり、1人でも多くの方に足を止めていただくこと、各店の姿勢を明確に表現できつつある。

*青森県新町商店街の1店逸品運動を視察し、一覧マップチラシを読み物仕立ての冊子タイプへ刷新。ボードへのLED装飾、コンテンツの充実やビジュアル面の訴求力向上に工夫を凝らすようになる。

今回、同封しております『まちゼミのご案内』につきましては、各お店による講演テーマ等を決めていただき、新たなアイデアや他事業との連携等を検討できればと考えております。

③H25年に第6回目を迎えて進化。

3企画同時開催ならではの、シナジー効果で、商店街・個店の魅力を地元客に効果的にアピールする。

(1) 『いっぴんフェア』

(2) 商店街スタッフが案内する『お店めぐりツアー』

(3) 初開催となる『街ゼミ』

*当日は、お茶やとふとん店の店主が30分ずつ、プロならではの商品選びのコツや裏ワザを伝授。会場では「お店めぐりツアー&街ゼミ」企画に応募して当選した22名が、気軽に質問したり、有意義な情報提供や交流の場となる。その後、ガイドと店めぐりやランチを楽しむ内容（500円商品券プレゼント）

④現在、地元客シェアを街全体で後押し。

*街ゼミは、酒店、靴店など徐々に増え、ユニークな井戸端講座等を実施している。

*お店めぐりツアーでは60名以上の応募があるなど商店街の認知向上、顧客開拓に繋がります。

*若手が積極的に商店街活動に参画する契機になってきている。

*店同士の協働と切磋琢磨により、商店街の看板企画となった。

*空き店舗ができて、すぐに埋まるようになり、一定の新陳代謝をしながら、バランスの良い店舗形態。

商工会月刊ダイアリー

1-2月

1月29日 理事会

30日 商工会女性部新年会

31日 いげだ生活応援レシートまつり抽選会

2月19日 認知症サポーター養成講座

20日 十勝管内商工会正副会長会議

6.13.20.27日 プレミアム商品券換金日

商工会館

レストランよねくら

池田有沢呉服店及び商工会

商工会館

北海道ホテル

商工会館 10:00~12:00